



みやまえ 区民会議だより

第1号

平成19年1月19日

インデックス
 ・委員の紹介・・・2・3面
 ・課題ごとの検討内容・・・4面
 ・区長から新年のあいさつ・・・4面

編集・発行 宮前区役所総務企画課

TEL 044-856-3133

FAX 044-856-3119

http://www.city.kawasaki.jp/69/69soumu/home/kuminkaigi/kaigi_01.htm

地域の課題は地域の力で解決

課題解決策まとまる

平成十八年度から本実施となった区民会議。宮前区ではこれまでに三回会議を開催、高齢者福祉、子育て、地域防災の三つを審議課題として選定し、議論を重ねてきました。特に高齢者福祉、子育てについては専門部会を設置して課題解決策を検討、昨年末の第三回区民会議で具体的な解決策がまとまりました。その結果をお知らせします。(詳しくは四面をご覧ください)。

活発な議論を展開

近所の公園が最近物騒だ、一人

での子育ては孤独だなど、わたしたちのまちにはたくさん課題があります。区民会議は、こうした地域が抱えるさまざまな課題を発見し、その解決策を話し合っていく重要な会議です。

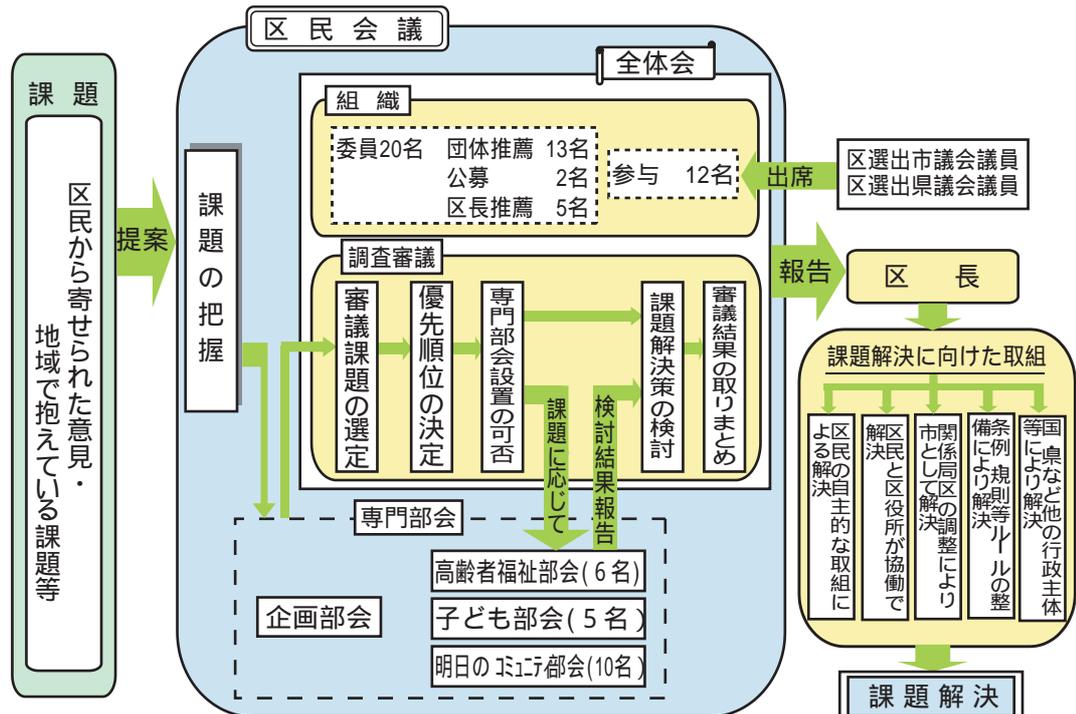


活発な議論が行われました(第3回区民会議)

宮前区ではこれまでに三回会議を開催。一回目の会議で、高齢者福祉、子育て、地域防災の三つの課題を、緊急・必要性などの観点から、審議課題として選定しました。

そのうち、高齢者福祉と子育てについては専門部会を設置、これまで、検討資料の作成などのほか、二回から三回の部会が開催され、課題の解決策について活発な議論が行われました。昨年十二月二十二日に開催した三回目の区民会議では、

宮前区区民会議 イメージ図



課題の解決に向けた具体的な解決策が報告されました。

残るひとつ、地域防災については第二回会議の中で議論、各委員から率直な意見が出されました。

そのほか、第二回区民会議において、宮前区らしいまちづくりを考える、明日のコミュニティ部会が新たに設置され、今後、地域コミュニティの活性化や宮前区の将

来像について議論していくことになりました。

第4回区民会議

2/9 (金)

午後6時
区役所大会議室

みなさん、ぜひ傍聴にきてください

報告書は区役所内で閲覧、または区ホームページからもご覧いただけます

高齢者部会

亀ヶ谷 修(かめがやおさむ)

野川 団体推薦(宮前区社会福祉協議会) 宮前区保護司会ほか 理想のまちづくりに向け、市民活動団体と調整を図ることが区民会議の使命ではと考えている



渡辺 良雄(わたなべよしお)

神木本町 団体推薦(宮前区全町内会・自治会連合会、向丘地区) 神木本町自治会顧問 委員の方たちと区の課題を整理しながら、区民と行政の協働により一つでも多くの課題が解決できるよう取り組んでいきたい



浅野 千明(あさのちあき)

有馬 団体推薦(宮前区まちづくり協議会) みやまえふれあいフェスタ実行委員ほか 地域にはさまざまな市民活動団体があり、それらの活動を結び付け、広げていきたい



第1期区民会議委員はこんな人たちです
住所地または活動地
選出区分(団体推薦の場合の選出母体)
これまでの市民活動歴など
区民会議での抱負など
平成18年6月~平成20年6月までの期間、宮前区が抱える課題について、調査審議して下さる区民会議委員のみなさんのプロフィールを紹介します。(平成19年1月1日現在:公募委員欠員1名)

企画部会

高木 一弘(たかぎかずひろ)

初山 団体推薦(飛森谷戸の自然を守る会) 初山自治会副会長ほか 自分の立場や経験を通して得た知識などで宮前区の問題点を捉え、解決策を考えていきたい



三谷 益己(みたにますみ)

小台 区長推薦 多摩川源流を訪ねる会代表ほか 都市資源のないまちであるが、人的資源が豊富であり、そのパワーを最大限に生かせるようなまちづくりを行いたい



小泉 一郎(こいずみいちろう)

野川 区長推薦 川崎市男女平等参画社会会議委員ほか 安全・安心で、緑住調和の取れたまちづくりを目指したい



鈴木 恵子(すずきけいこ) 高齢者部会 部会長

野川 団体推薦(在宅介護支援ボランティアグループすずの会) わたしの町のすこやか活動「野川セブン」代表ほか 今まで培ってきた活動から、地域の課題を提示し、解決につなげていきたい



永野 勝(ながのまさる) 副委員長

有馬 団体推薦(宮前区安全・安心まちづくり推進協議会) 宮前区青少年指導員連絡協議会会長ほか 課題や議論の中身を区民みんなで共有し、世代や分野を越え多くの人々の知恵を集め、解決策を生み出したい



小林 達哉(こぼやしただつや) 委員長

平 区長推薦 東名IC周辺のデザインを考える会会長ほか 区づくりプランや都市計画マスタープランなどの議論を踏まえ、区民の意見・要望を集約し、実現可能な提言をしていきたい



鈴木 和子(すずきかずこ)

宮前平 団体推薦(宮前区文化協会) 宮前区太鼓ミーティング実行委員ほか 区民一人ひとりが、宮前区に住んでいてよかったと思えるよう、区民会議の場を活用していきたい



藤澤 和(ふじさわかず)

菅生 区長推薦 宮前区まちづくり協議会委員 宮前区らしい、過去からの風土の継承と、夢ある空間づくりを目指したい



川島 芳茂(かわしまよししげ)

宮崎 団体推薦(宮前区商店街連合会) 第25回区民祭運営委員長 これからの老人対策として、孤老の人を出さないような施策を模索していきたい



宇賀神 泰志(うがじんやすし) 明日のコミュニティ部会 部会長

菅生 団体推薦(宮前区自主防災連絡協議会) 南菅生自治会長ほか 会議を通じ、少しでも住みやすいまちにしていくことにお手伝いできれば



目代 由美子(もくだいゆみこ) 子ども部会 部会長

馬絹 団体推薦(宮前区民生委員・児童委員協議会) 宮前警察少年補導員ほか 区の課題を今までのように議論だけに終わらせるのではなく、解決に向けて出来ることから1つ1つ形にしていきたい



川西 和子(かわにしかずこ) 副委員長

土橋 団体推薦(宮前区地域教育会議) 川崎市教育改革推進協議会委員ほか 子どもたちが宮前区で育ってよかったと思えるようなまちづくりができるようになればいい

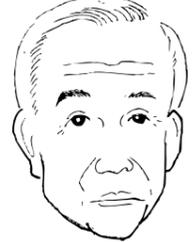


意見大募集

これまで、委員の方々と、地域の課題解決に向けて、議論を重ねてまいりましたが、今後も区民会議が実のある議論の場となるよう、区民のみなさまから広く意見を募集したいと思っております。
今までの会議の審議内容や、議事運営の方法、また、身近にある地域の課題についてご意見をお寄せください。
持参、郵送、ファックス、メールでお送りください。書式は自由です。
みなさまからのたくさんのご意見をお待ちしています。
申込み・問合せ 〒216 宮前区役所総務企画課 電話 08570 4444 (856)3119、FAX 044(856)3133、Eメール gsoium@city.kawasaki.jp

松井 隆一(まついりゅういち)

菅生 公募 平瀬川流域まちづくり協議会事務局長ほか 区民会議だけで課題を解決するのは難しく、市民活動団体と連携し、区民会議を支える仕組みづくりや手法の創出が大事では



福本 尚(ふくもとたかし)

野川 団体推薦(宮前区全町内会・自治会連合会、宮前地区) 野川西団地自治会会長ほか 地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりに少しでも役立てる事ができれば



末澤 朋代(すえざわともよ)

けやき平 区長推薦 みやまえ子育てフェスタ企画委員ほか 子育て世代の生の声を伝え、課題解決の橋渡しが出来れば、その他の分野についても考えていきたい



松本 郁里(まつもといくり)

土橋 団体推薦(宮前区子育て支援関係者連絡会) カンガルー宮前子育てネットワークメンバーほか 子育て世代として、なぜ今の子育てが大変なのか、様々な世代の人と語り合っていきたい



子ども部会

区ホームページからも区民会議の情報をご覧になれます。



謹賀新年

あけましておめでとうございます。

新年を迎え、皆様には、心も新たに様々な決意をされていることと思います。この1年が皆様にとって実り多い年になりますよう、お祈り申し上げます。

宮前区では、昨年、「カッパーク鷺沼」やスポーツセンターなど、区民の皆様が気軽に憩える場所が新たにオープンいたしました。今後、宮前のまちがさらに賑わい、活性化していくものと期待しています。

今年、宮前区は、区制25周年を迎えます。昨年、区民の皆様との協働により、地域の身近な課題解決に向けて、区民会議を実施しておりますが、地域の様々な課題を解決していくためには、皆様、ひとり一人の取組が不可欠です。

区役所としても、新たな節目の年を迎え、あらためて区のまちづくり拠点としての役割を積極的に担っていききたいと思います。

今年も皆様と一緒に、元気な宮前区のまちづくりに向けて、取組を進めていきたく思っていますので、ご協力をお願い申し上げます。

平成19年1月

宮前区長 大下 勝巳



課題ごとの検討内容

審議課題となった高齢者福祉、子育て、地域防災のそれぞれの課題について、これまでに議論された内容をお知らせします。

課題1

高齢者福祉

高齢者福祉については、まず、宮前区の現状と課題を把握したうえで、課題の解決策について議論してきました。

宮前区では、現在、高齢化率は低いものの、前期高齢者（六十五歳～七十四歳）を中心に急速に高齢化が進んでおり、その伸び率は市内最高であり、また介護保険の

要介護度は要支援や要介護度1という軽度者が多い状況にあります。そこで「できるだけ要支援・要介護にならない」ようにすることが大切であることが確認されました。そのためには、民生委員だけではなく、地域全体で高齢者を見守っていくこと、閉じこもりや生活機能の低下を防止し、高齢者の健康を維持していくことといった課題があり、そうした課題を解決するには、どうしたらよいか議論されてきました。

解決には、地域における高齢者をどのように具体的に見守っていくか、そして実現可能なものとしていくために、いつ、どこで、だれが行うのがよいかといったことも議論がされ、具体的な解決策がまとまりました（下表参照）。また、委員からは、実際に一つの解決策を実行していくためには、人のつながりが大事で、いかに取組を広めていけるかが非常に重要であるといった意見も出ました。

課題2

子育て

子育てについても、高齢者福祉と同様に、区の現状と課題を把握したうえで、その解決策について議論を重ねてきました。

宮前区は、子どもの数、特に乳幼児の数が市内で最も多く、また専業主婦の割合も市内で一番高いという特徴があります。そのため、家庭で子育てしてい

第3回区民会議で報告された

各部会からの解決策

高齢者

- ・ 近所サークル
地域で「顔の見える関係」を築く
- ・ 地域ぐるみでの散歩
閉じこもりを防止し、見守り活動につながる
- ・ 高齢者の学校給食体験
高齢者の栄養改善や児童との世代交流を図る
- ・ 地域で高齢者を見守る会議の設置
有効な支援に向けた、関係者による情報交換
- ・ 出前講座の実施
出前講座を実施し、地域のつながりを深める

子育て

- ・ 健康診断時の子育て情報の収集・発信
- ・ 子育て世代が集まる場所で出前講座を実施
子育てをサポートする人材の発掘・育成を行う
- ・ 赤ちゃん広場の拡充
- ・ 子育て支援センターなどの開設日等の拡充
- ・ 子育てしやすい公園を目指し、公園の維持管理など、子育て世代の積極的参加
- ・ 子育ての情報や課題を共有するため、関係機関による連携組織を構築

課題3

地域防災

地域防災については、第一回目の会議で、高齢者福祉、子育てと同様に、審議課題とされましたが、専門部会を設けずに区民会議全体会で議論していくこととなりました。

現状としては、地域での防災に対する意識があまり高くないこと、市民への情報提供の方法に問題があるなどの課題が指摘されました。また、災害発生後、行政の組織体制が整うまでの初動期に地域がいかに対応できるか、避難所運営会議などの既存組織がどうしたら有効に機能できるか、行政、地域、個人それぞれの役割を明確にするべきでは、といった意見も出ました。